

公益財団法人アイネット地域振興財団 御中

2022 年度助成金交付申請書（事業助成）

2022 年度助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて下記の通り申請します。

助成対象となった場合は、団体名、代表者名、所在地、活動内容、助成金額の公表に同意します。

また、当団体は反社会的勢力とは一切関わりがないことを宣言します。

1. 申請団体

受付No.

フリガナ 団 体 名	エヌピーオーホウジン〇〇〇〇〇〇		
	NPO法人▲▲▲▲▲▲		
フリガナ 代 表 者 名	タナカ ハナコ	フリガナ 担 当 者 名	スズキ イチロウ
	田中 花子		鈴木 一郎
所 在 地	〒200-1234 神奈川県〇〇市▲▲1-2-3 〇〇〇〇〇〇123号室		
電 話 番 号	045-123-4567	E - m a i l	info@▲▲▲▲▲.org
団体設立年月	西暦 2014 年 8 月	法人格取得年月	西暦 2019 年 4 月
U R L	https://www.▲▲▲▲▲.org/		決 算 月 3 月

2. 団体概要

※対象分野に下線を引いてください。(代表的なものひとつ)

対 象 分 野	<u>子ども青少年</u> ・ 教育スポーツ ・ 公衆衛生 ・ 環境保全 ・ 地域社会発展
団 体 の 目 的	当法人は、昨今〇〇市において生じている子育てに関する社会的課題に対して、△△△や▲▲▲の活動を通して、子どもたちのケアや育児をする親たちのフォローを目的としている。
団 体 設 立 の 経 緯	代表田中が自身の子育て経験から、子育てに関する社会的課題を強く認識し、その課題解決の一つとして、20●●年に〇〇市内で△△△の活動を開始した。その後、20●●年に▲▲▲事業を開始。20●●年にNPO法人化した。
活 動 事 業 名	・△△△事業 ・▲▲▲事業
主 な 活 動 拠 点	●●地区センター、●●公園
活 動 実 績	・設立当初から現在までに、年〇回△△△イベントを実施。参加者は計〇人。 ・20●●年から不定期で情報誌「▲▲▲」を発行。累計〇〇〇部。市内〇カ所に設置。 ・20●●年～20●●年まで、〇〇市子ども●●事業を受託し実施。
3 ～ 5 年 後 の 目 標	これまでイベントや情報発信などを行ってきたが、今後これまでの活動実績を踏まえ、子どもの居場所づくりとして■ ■ ■運営を行いたい。また、●●向けの情報誌を新たにつくり、より子育て層のニーズに応えられるようにしたい。
代 表 者 略 歴	19●●年〇〇県出身。大卒後、株式会社●●入社。結婚を機に〇〇市在住。子ども2人を育てる中で、近くに双方の親がおらず、ワンオペ育児を経験。20●●年、子育ての悩みを分かち合う場として△△△を始める。20●●年保育士資格取得。

3. 助成事業概要

事業名称	△△△事業(イベント名「●●●●●●●●」)
申請金額	200,000 円
事業目的	〇〇市内に住む、様々な子育てに関する課題を持っている層を対象に、△△△イベントを通して、互いに集い、つながりあい、子育てに関する●●を共有することを目的としている。
事業対象者とその人数	〇〇市在住の未就学児とその家族 ●組●●名
実施時期	2022年 ●月 ●日 ~ 2023年 ●月 ●日
実施場所	〇〇市●●センター多目的ホール、〇〇市●●野外活動センター
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・●●●●氏による講演 ・●●●●大会(子ども向け) ・●●●●パネル展示 ・●●●●相談会
実施体制	団体スタッフ●名、ボランティアスタッフ●●名
スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ●月 会場手配 ●月 企画(テーマ決め、講演依頼、●●●、●●●…) ●月 出展者募集 ●月 広報開始 ●月 イベント開催
事業実施の理由や思い	〇〇市は都内に働きに出る家庭が多く、孤独な子育てをしている母親父親も少なくありません。代表の田中自身も、……

4. これまでの成果 ※2年以上継続の申請団体はこれまで当助成を受けた成果について具体的に記載してください。

支援対象者からのフィードバックを中心に具体的に記載	<p>「セミナーを開催し参加者が〇名だった」等の事実ではなく、支援対象者からのフィードバック等の成果を具体的に記載ください。</p> <p>(アンケートがあればその結果、対象者の具体的な変化や口頭の感想等を中心に記載)</p> <p>これまで目を合わさなかった子どもが心を開いて挨拶してくれるようになった。</p> <p>親御さんからは今まで相談する場所がなく一人で悩んでいたが、悩みを共有できる様になった。子どもにも変化が現れ一人でも通える様になった、との感想が寄せられた。</p>
---------------------------	--

5. アピールポイント

団体の特徴や活動内容などのアピールポイント (140文字以内)	「自分らしくいられる・人と出会いつながる・好きなものをみつける・みんなで作る場所」を大切にしながら不登校の子どもたちや若者の居場所として活動。不登校などで悩む保護者の相談や親の会などの交流活動も実施。地域でお互い支えあえるつながりや子どもの権利についての理解を広げていくことを目指して取り組んでいる。
---------------------------------	--

※採択の場合、HPや募集パンフレットの団体紹介に使用します。

6. コロナ特別枠記載欄 **4年継続の申請団体はコロナ特別枠に該当する旨を具体的に記載してください。**

どの分野に該当し、コロナ禍の影響がどの程度あり、その解決の為にどの様に取り組んでいるかを記載	当団体は子ども・青少年向けに居場所事業を展開しており、コロナ禍の影響で三密を避ける運営を強いられている。パテーション設置や定期的な除菌、常時換気の為の設備や備品の購入など負担が増えている。また、定員を押さえている為、支援できる対象者を減らさざるを得ない状況が続いており、通えない子ども達が心配である。一方で、コストは嵩むが Zoom 等の利用でオンラインでの開催が可能となった。オンライン向けプログラムの開発や接し方の工夫等新たな課題も見えてきており、今後はこちらにも対応していきたい。
--	---

7. 申請事業予算額（支出）：350,000 円（うち申請額：200,000 円）

(1)収入 **団体全体の収入を記載し、申請事業で収入を見込んでいる場合は「申請事業収入額」欄に記載してください。**

費目	内容（単価や算出根拠）	金額（総予算内訳）	申請事業収入額
入会金・会費	正会員会費 10,000 円×15 名 賛助会員会費 5,000 円×10 名	200,000 円	円
寄附金	前年実績並	170,000 円	円
本助成金		200,000 円	円
その他の助成金	A 助成金 300,000 円、 B 助成金 300,000 円	600,000 円	円
事業収益	●●参加費 1,000 円×50 名	50,000 円	50,000 円
その他の収益		円	円
合計		1,220,000 円	50,000 円

(2)支出 **申請事業の支出を記載し、その内、本助成で充当する額を「助成金充当額」欄に記載してください。**

費目	内容（単価や算出根拠）	金額（総予算内訳）	助成金充当額
諸謝金	講演講師 謝礼	100,000 円	100,000 円
会場費	〇〇会館使用料(機材込)	150,000 円	50,000 円
印刷製本費	チラシ印刷代	30,000 円	20,000 円
通信運搬費	チラシ発送費用	20,000 円	10,000 円
臨時雇賃金	ボランティアスタッフ交通費他	50,000 円	20,000 円
		円	円
合計		350,000 円	200,000 円